

木とまつわる仕事にフォーカス

JAPAN ReWOOD開催

東京都

東京都は17、18の両日、東京ビッグサイト南展示場で「JAPAN ReWOOD (ジャパンリウッド)」を開いた。今回は「のぞいてみよう木と森のしごと」をテーマに、木材製品が森から一般消費者の手にわたるまでを仕事の観点から分かりやすく解説した。台風7号の影響で、野外展示の一部を縮小したが、2日間で9500人が来場した。

同イベントは毎年1月に開いている「WOの作業に分類し、それODコレクション(モクコレ)のB to C版」を介して、木を育てるプロセスでは苗木生産や植林について紹介し、コシテナ苗や植林で着用する作業服を展示した。伐るブースでは、チェーンソーによる彫刻作品を、伐る、挽く、組



ワークショップは、木製ジャングルジムの組み立てが盛況だった

な道具を展示した。組むブースでは、釘を使わない伝統的な宮大工の技法を紹介した。創るブースでは、ウッドデザイン賞を受賞した製品を用途別に展示した。5つのブースにはワークショップを併設し、木に触れる体験を、特に家族連れに人気だったワークショップは、木製ジャングルジムを組み立てる体験が、組むブースで開いた。ワークショップは、木製ジャングルジムの組み立てが盛況だった。

屋外展示は、台風でフルタニランバー(金沢市、古谷隆明社長)が手掛ける能登ヒバ製材。出材は400立方メートル、杉800立方メートルの計1200立方メートル。買い上げ社は64人と先月の特市より減少、検係者は「買い方は高い」と話している。市は猛暑のなか開かれ、バイオマス向けな低質材の需要はおう

杉は3.5取り中心に価格維持

杉は200円値上がり

桜井木材協同組合



炎天下のなか買い方はやや少なめだった

また、チェンソー(田辺市)がチェンソーアートを披露した。トシヤパン(和歌山県)がチェンソーアートを披露した。また、チェンソー(田辺市)がチェンソーアートを披露した。トシヤパン(和歌山県)がチェンソーアートを披露した。

ムラモト 造作材

期間限定販売動画 22日~月末 配信中

広葉樹も 針葉樹も 安さぞ!!

社員の水野

盛で、同市場が得意とする手入れ材の出材は少なめ。特に社寺関係の仕事が少ないよう低調だった。「4号特例見直しの影響で伝統構法での社寺建築はやりにくくなるのではな

無料現地調査用アプリ 「DFウォーカー」リリース

DeepForest Technologies

(京都市、大西信徳社長)は、アンドロイドのスマートフォンとタブレットで利用可能な現地調査アプリ「DF Walker」をリリースした。

これは、地図上でオルソ画像やポリゴン、AIルなどのGISデータを表示可能なスマートフォンとタブレット用のアプリ。GPSで取得した位置情報を重ねて表示することで、GISデータの現場での使用やドローンデータに現地情報を紐づけることもできる。

今日は 協同組合

磐城林業協同組合(福島県いわき市、平子作理理事長)は国有林の請負事業を手掛ける団体で、福島県沿岸部(相双地域及び浜通り)の木材生産者15社で構成する。事業量は東日本大震災後に一時激減したが、足元では回復基調にあり、労務単価の上昇で売上げは過去最高水準にある。課題は作業員の減少で、事業量に対して人手が足りず、林業分野への外国人材の受け入れに期待している。



平子 理事長

組合は1998年に、双地域の複数の会社が、全般的に、初年度(1999年度)の事業量は、昨年25周年を、休眠状態にあり、実質(99年度)の事業量は、迎えた。組合員は当初、稼働は11社前後にとどまり、森林整備が727畝、の11社から2012年、伐採量が1万9811立

伐採量は1万9811立、これから事業が本格化するという段階で立ち入り禁止となり、事業量は大きく減少した。

伐採量回復も人手不足が課題

■磐城林業協同組合(福島)

外国人材の受け入れに期待

(平子理事長) 休眠は大きく減少している。状態の会社があるのは、主にこの理由による。その後伐採は回復し、22年度は3万8193立方メートルとほぼ震災前の水準に戻ったが、森林整備は1239畝と減った水準で足踏みしている。間伐から主伐の時代になり、徐々伐が必要で森林が減少している。平子理事長は「人手が足りない影響が大きい」という。組合の作業員数は、1200人前後と200人以上の最盛期から



「緑の雇用」の集合研修。写真は間伐作業

6人が必要(同)。組合では死亡事故は一度もないが、蜂刺さるなどの災害は時々あり、作業員はアナフィラキシーショック対策として抗体検査のうえ、注射器を携帯して作業している。緑の雇用が導入された03年から制度を活用しており、「各社とも1期生、2期生が作業班長を務めている(同)」。

木と人と、未来のために 西垣林業株式会社

代表取締役社長 西垣 雅史
代表取締役副社長 西垣 貴文

- 桜井本社 奈良県桜井市大字戒重137番地
TEL.0744(46)3939(代) FAX.0744(46)3922
- 名古屋本社 愛知県名古屋市瑞穂区桃岡町3番23号
TEL.052(811)7131(代) FAX.052(824)8297
- 事業所/工場: 酒田・茨城・浜松・豊田・三重・舞鶴・四国
- 出張所: 高山・美濃・高知西部・仁淀川
- 西垣林業フォレスト(株): 奈良本社・高知・三重・愛知・山形

れ。滋賀県立彦根 どもも携わった。議論するようになった。ったかもしれない」とす を新たにした。

充実が盛り込まれた。広葉樹材の不足につ



し、普及していき たいと訴えた。協(電話03・627 1・0591)まで。